

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年12月4日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|       |                           |         |              |
|-------|---------------------------|---------|--------------|
| 団体名   | 守山市役所                     | 代表者名    | 市長 宮本和宏      |
| 担当者部署 | 環境生活部                     | 連絡先電話番号 | 077-582-1148 |
| 担当者役職 | 係長                        | 担当者氏名   | 田中 秀幸        |
| 住所    | 524-8585 滋賀県守山市吉身二丁目5番22号 |         |              |

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                              |  |
|------------------------------|--|
| アドバイザー                       | 井上 あい子   |
| 評価                           | 大変よい   |
| 上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に) | 当日の参加者である、これからICTの利活用を始めようと考えている団体、自治会の皆さんを、身構えず気軽に取り組みを始めようという気持ちにさせる、とても丁寧で分かりやすい講義内容でした。阪神大震災を例に、ICTの必要性和利便性を伝えていただいたことで、身近で必要と誰しも感じる防災面においてもICTが有用であることが参加者によく伝わったと思います。参加者アンケートからも、わかりやすかったとする肯定的な回答が多く寄せられていました。 |
| アドバイザーへの要望事項                 | 今回の講演を終えて、参加者の中から、より具体的かつ詳細なICT活用講座の開催を希望される声も多かったことから、制度を活用して開催を検討させていただく場合には、改めてご協力をお願いいたします。  |

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|           | 派遣日         | 開始時刻         | 終了時刻   | 内休憩時間 (分)  | 活動時間 (分) |
|-----------|-------------|--------------|--------|------------|----------|
| 3-1. 活動   | 2020年11月28日 | 8時45分        | 11時30分 |            | 165      |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名         | 守山市民ホール 小ホール |        | 最寄駅        | 守山駅      |
|           | 所在地         | 滋賀県守山市三宅町125 |        | 最寄駅からの交通手段 | 近江鉄道バス   |
|           | 派遣形態        | 講演 (実地)      |        |            |          |

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

|      |   |
|------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|---|

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|  |   |                         |
|--|---|-------------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者                                   | 属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】   | 人数                      |
|  | 自治会員・まちづくりリーダー・市民活動団体・一般・企業   | 58 人                    |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 |   |                         |
| 事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)                           | 新型コロナウイルスの影響により、会合や会議など「対面・集合」が困難な状況下において、これまで活発であった地域活動や市民活動が衰退することがないよう、つながりを継続していくための手段として、ICTを広く市民に活用していただけるよう取り組みを進める必要があると感じていました。一方で、これまで活動の中心であった方々には高齢の方も多く、ICT等を敬遠される傾向があることから、身近に感じていただけるためのきっかけとして、本フォーラムを企画しました。 |                         |
| 支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)                          | 講演を通じて、参加された市民の皆さんに、ICTの必要性や利便性について実感をしていただき、新型コロナだけでなく、今後の日々の活動において、ICTを積極的に取り入れていただく。   |                         |
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)                     | ネット環境が整っていない会場での開催であったため、オンライン会議等の実演や講師が普段利用されているスマホアプリの紹介など出来ない状況下であったが、事前に準備いただいた先進事例の動画等を用いて、初心者にも分かりやすく関心を持ちやすい内容で終始講演をいただけた。   |                         |
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)                    | ICTの導入について大変専門的で困難なイメージを持っておられた参加者が多かったが、講演終了後には、自身のスマホをUSBで繋いでワークショップをしたい、など自らの活動に取り入れるイメージを具体的に持った参加者の方が多かった。特に、防災におけるICTの活用に関しては、関心を持たれた方が多く、さらに詳しい内容を希望される方が多くいたことは開催の成果であると考えます。   |                         |
| 具体的な成果物  | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)          | 今回の講演では、ICTを気軽にそれぞれの活動に取り入れてもらうための導入をお願いしたので、広範囲で基本的な内容での講演をお願いしたため、参加者からは、より具体的な内容の講演を希望される声をいただいている。  |                         |
| アンケートの内容と分析結果                                    | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>別紙のとおり   |                         |
| 5-3. 今後の計画                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ⑤その他                    |
| 事業の最終的な目指す姿                                      |   |                         |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

